

銅母線容量について

④

一般に導体の許容電流は、導体を流れる電流の大きさと温度上昇の関係で定められます。JISC8328、JWDS0007では、住宅盤に定格電流を規定の方法で通電した時、その温度上昇値の上限が50℃以内になるよう規定されています。

テンパール住宅用分電盤の銅母線は、すべての器種についてこの規格に適合しており日本配線器具工業会の認定試験にも合格しております。



住宅盤規格による母線最小太さ (IV電線の場合)				内線規程による幹線最小太さ (IV電線の場合)		テンパール住宅用分電盤の 母線太さ	
住宅盤の 定格電流	主開閉器の 定格電流	母線の太さ		最大想定 負荷電流	断面積	IV電線	銅バー
		JWDS	JIS				
30A	30A	単線3.2mm より線8mm ²	単線 3.2mm より線 8mm ²	30A	2.6mm ²	8mm ²	8~14mm ²
60A	40A	単線3.2mm より線8mm ²	単線 3.2mm より線 8mm ²	40A	8mm ²	14mm ²	14mm ²
	50A	単線5.0mm より線14mm ²	単線 3.2mm より線 14mm ²	50A	14mm ²		
	60A			60A	14mm ²		
75A	75A	より線22mm ²	22mm ²	75A	22mm ²	22mm ²	※④ 14~36mm ²
100A	75A 100A	より線38mm ²	38mm ²	100A	38mm ²	38mm ²	※④ 30~36mm ²